

通学路の安全確保について

【能登半島地震（インフラの状況）】



公立学校施設等の被害状況（石川県教育委員会）

被害を受けた公立学校（2月13日現在）

小学校	200校中	164校
中学校	84校中	70校
義務教育学校	3校中	2校
高等学校	45校中	45校
特別支援学校	12校中	11校
計	344校中	292校

＜主な被害＞ 金沢北陵高校 校舎前土砂崩れ
穴水高校 通学路の崩落により校舎の使用は難しい

【鳥羽市 通学路交通安全プログラム】

＜鳥羽市交通安全対策協議会メンバー＞

関係団体

鳥羽地区交通安全協会、近畿日本鉄道（株）鳥羽駅、三重交通（株）伊勢営業所、
鳥羽市自治会連合会、鳥羽市老人クラブ連合会

市及び関係行政機関

三重県志摩建設事務所、鳥羽警察署、鳥羽市小中学校校長会、教頭会、鳥羽市教育委員会、
定期船課、建設課、市民課

＜活動内容＞

- ・ 7月 各小中学校へ通学路危険箇所の確認依頼
- ・ 9月 危険箇所の取りまとめ
- ・ 10月 第1回交通安全対策協議会
- ・ 12月 通学路合同点検
- ・ 2月 第2回交通安全対策協議会
- ・ 3月 通学路交通安全プログラムの更新

【通学路安全確保のためのPDCAサイクル】

